



夢 希望 広がる笑顔
伸びゆく西区



西区役所だより 毎月第1・3日曜日 発行

令和5年(2023年) 4月2日

第384号

編集・発行 新潟市 西区役所 地域課

〒950-2097 西区寺尾東3丁目14番41号

☎025-268-1000 (代表) FAX 025-269-1650

ホームページ <https://www.city.niigata.lg.jp/nishi/>

西区 人口:154,716人(-159) 男:74,411人(-109) 女:80,305人(-50) 世帯数:70,395世帯(-76) ※令和5年2月末現在(カッコ内は前月比、住民基本台帳による) 面積94.00km²

西区の新たな まちづくり計画が始まります



問い合わせ 西区 地域課 企画・地域振興担当(☎025-264-7161)

令和12年度までの8年間に、目指す西区の将来像を実現するための新たな「西区区ビジョンまちづくり計画」が完成しました。今号では、西区区ビジョンまちづくり計画について紹介します。



(区ビジョン概要版表紙)

区ビジョンまちづくり計画ってなに？

令和5年度から新たな西区区ビジョンまちづくり計画がスタートします。この計画は、新潟市総合計画2030で区ビジョン基本方針に掲げた、「区の将来像」や「目指す区のすがた」の実現に向けた取り組みを示した西区のまちづくり計画です。

自治会・町内会を通じて概要版を全戸に配布します。本冊については、区ホームページ(右の二次元コード)に掲載のほか、区役所に冊子を配置しています。



2面に新たな区ビジョンをもとにした「令和5年度 特色ある区づくり事業」を掲載しています。



区の将来像

快適なくらしと、豊かな自然や食が調和する、住み心地のよいまち

目指す区のすがた

I 人と人がつながり、支え合うやさしいまち

少子高齢化と人口減少がさらに進み、健康と福祉を取り巻く環境が厳しさを増す中、人と人の支え合いを広めて、子どもから高齢者まで、また、障がいの有無に関わらず、全ての人が優しさを感じられ、自分らしく生き生きと暮らせるまちを目指します。



公民館に子どもの居場所を開放



子育て支援講座

II 安心・安全で快適に暮らせるまち

普段から、お互いが同じ地域で暮らす仲間と関係性を築いておくことで、災害時など、万が一の時にも思いやりを持って優しく助け合えるまちづくりを目指します。また、道路や公共交通が整備されていて、市内中心部や郊外へスムーズに移動できる、暮らしやすく快適な住環境づくりを進め、住みたい・住んで良かったと思えるまちづくりを目指します。



防犯パトロール



新潟中央環状道路
くろさき茶豆大橋開通

III 豊かな自然と食を楽しめるまち

ラムサール条約湿地である佐潟や河川、海などの自然環境が身近にあり、生活の中に「安らぎ」や「ゆとり」を感じられる豊かな自然。また、くろさき茶豆やいもジェンヌ、新潟すいかをはじめとする豊かな農産物。この豊かな自然と食を体験しながら西区での生活を楽しくもらい、住み心地の良いまちを目指します。



夕日と海岸



国の地理的表示(GI)保護制度登録産品
くろさき茶豆

IV 区民が主役の活力あるまち

多様化する地域課題に対応するために、地域の知恵、工夫、人材を生かして課題解決に取り組む区民を応援し、区民と区役所が共に地域課題に取り組むまちを目指します。また、音楽やスポーツなどは気分転換ができ、気持ちにゆとりが持てます。これらに主体的に取り組む人を応援し、みんなが楽しめるまちを目指します。



通学路の見守り活動



西区NEWスタイルウォーキング

区長あいさつ

新たなまちづくりのスタートです

皆さまには、日頃から区役所業務や暮らしやすい地域づくりにご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。

厳しかった冬もようやく終わり、暖かな春の日差しとともに、区内のあちこちから花の便りが届くようになりました。新入学や新学年を迎えた子どもたちの元気な声がまもなく聞こえてくることでしょう。

西区では、新たな取り組みとして、IoTを活用した小学生見守りモデル事業に取り組んでいます。これは、民間事業者と本市が連携協定を結び、西区の小学生に配布した見守り端末を通じ、万が一の事態が発生したときには、警察が位置情報を把握するものです。引き続き、子ども見守り隊など地域の方々からもご協力いただきながら、通学路などにおける子どもの安全・防犯対策に取り組んでまいります。

さて、今年度は、コミュニティ協議会や区自治協議会をはじめ、

区民の皆さまからご意見をいただきながら作り上げた「西区区ビジョンまちづくり計画」が新たにスタートします。少子高齢化や人口減少といった課題に対応し、西区が目指す将来像「快適なくらしと、豊かな自然や食が調和する、住み心地のよいまち」の実現に向け、しっかりとした一歩を区民の皆さまと共に踏み出してみたいと考えています。

初年度となる令和5年度は、「にしく2040会議(仮称)」や「西区デジタルコンテンツ活用事業」のほか、「新潟大学前駅地下道エレベーター整備事業」「西区NEWスタイルウォーキング遊歩道環境整備事業」といった西区独自の事業に取り組めます。

西区の皆さまに「住み心地のよいまち」を実感していただけるよう、職員一同、全力で取り組んでまいります。引き続きご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



新潟市西区長
水野利数



新たなまちづくりに向けて

令和5年度 特色ある区づくり事業

問い合わせ 西区 総務課(☎025-264-7112)

新たな区ビジョンで掲げた4つの目指す区のすがたの実現に向けて、区独自の取り組みを進めます。

I 人と人がつながり、支え合うやさしいまち 8,076千円



新規 キラッと支え愛西区応援事業 1,000千円

地域福祉活動に興味を持つ人を増やし、担い手不足解消のきっかけづくりとするため、活動の写真を募集し、カレンダーを作成して周知します。併せて、「支え合いのしくみづくりガイドブック」を更新します。

新規 てくてくウォーキング事業 700千円

健康教育で使用している「てくてくウォーキングMAP」を時点修正、案内看板をリニューアルします。

西区健康ステップアップ事業 650千円

地域共生の西区づくり事業 1,400千円

認知症オレンジプロジェクト 2,400千円

子育て応援事業 1,926千円

II 安心・安全で快適に暮らせるまち 12,550千円



新規 避難所運営体験事業 1,500千円

地域防災力の向上を目的に、災害時の避難所を想定した避難所運営体験イベントを開催します。避難所運営と避難所生活の両方を体験してもらい、地域主体の避難所運営の推進に取り組みます。

新規 飛砂対策事業 5,000千円

国道402号の飛砂を防止する「抜本的対策」について、有識者の意見を踏まえながら検討します。

安心安全なまちづくりの推進 4,650千円

やってみよう！地域で考える雪対策モデル事業 1,400千円

III 豊かな自然と食を楽しめるまち 14,400千円



拡充 西区の暮らし・魅力発信事業 800千円

これまで以上に選ばれる西区を目指し、区内外へ「西区の住みやすさ」「区の魅力」を発信するとともに、区民への、分かりやすく、効果的な情報発信の向上に向け、西区全課で取り組みます。

きれいなまちづくりサポート事業 2,000千円

西区の魅力を体感！まち歩きと収穫体験 4,850千円

西区の美味しい農産物魅力発信事業 6,100千円

西区サステナブル農業支援事業 650千円

IV 区民が主役の活力あるまち 8,000千円



新規 にしく2040会議(仮称) 300千円

2040年に想定される変化や課題を見据え、西区の将来を主体的に考え、対応策を実践できる若手委員を中心とした組織づくりと支援を行います。

新規 西区デジタルコンテンツ活用事業 2,000千円

魅力・利便性向上のため、VRやAR、eスポーツなどのデジタルコンテンツを活用して、さまざまな課題解決に取り組みます。

新規 地域と大学連携事業 700千円

地域と大学が結びつくことで、大学の知と学生の力が地域ににぎわいと活力を生み出すまちを目指します。

拡充 西区スポーツマイルプロジェクト 1,800千円

継続した運動の習慣化に向けたきっかけづくりを提供するとともに、運動の楽しさや喜びを感じてもらい、夢や希望を育む支援につなげます。

区自治協議会提案事業 3,200千円

その他の主な事業 37,000千円



新規 新潟大学前駅地下道エレベーター整備事業 7,000千円

地下道のバリアフリー化対策として、地下道内にエレベーターを設置するための概略設計に取り掛かり、誰もが安全で快適な利用環境の確保を図ります。

新規 西区NEWスタイルウォーキング遊歩道環境整備事業 30,000千円

「オレンジロード」、「西川ふれあいロード」の環境整備として公衆トイレを設置し、利用者の利便性を高めます。

官民連携事業



新規 子ども見守り事業

小針小、青山小、東青山小の児童に見守り端末を配布します。見守りスポットやアプリで記録した位置情報をもとに、いざというときに役立ちます。

西区の予算のあらまし(人件費を除く)

項目	金額
区政推進事業(特色ある区づくり事業など)	92,757千円
地域施設の維持管理・整備	692,364千円
道路公園などの維持管理・整備	773,914千円
地域のイベント	11,578千円
合計	1,570,613千円

HEALTH & WELFARE

健康と福祉

4月の健診など

西区 健康福祉課 健康増進係 (☎025-264-7423)

■股関節検診

対象 令和4年12月・令和5年1月生まれの一部

■1歳6カ月児健康診査

対象 令和3年9生まれの一部

■3歳児健康診査

対象 令和元年10生まれ

※対象者には案内と問診票を郵送します。日時、会場、持ち物は、案内を確認してください

安産教室

日時 5月18日(木)午後1時30分～3時

会場 坂井輪健康センター

対象 令和5年9～11月に出産予定の人 先着10人

持ち物 母子健康手帳、筆記用具、バスタオル

申し込み 19日(水)から西区健康福祉課健康増進係(☎025-264-7423)

赤ちゃん&こどもの食生活

申し込み 新潟市役所コールセンター (☎025-243-4894)

■はじめての離乳食 要申し込み

5月	会場	定員(先着)
9日(火)	西地域保健福祉センター	10人
25日(木)	坂井輪健康センター	15人

時間 午後1時30分～2時50分

内容 離乳食の進め方

対象 生後5カ月ころのお子さまの保育者 持ち物 母子健康手帳、バスタオル(お子さま連れの人)

申し込み 5日(水)から

■ステップ離乳食 要申し込み

日時 5月25日(木)午前10時～11時20分

会場 坂井輪健康センター

内容 離乳食の進め方

対象 生後6カ月以降で、2・3回食に進もうとしているお子さまの保育者 先着15人

持ち物 母子健康手帳、バスタオル(お子さま連れの人)、らくらく離乳食ガイドブック(持っている人)

申し込み 5日(水)から

坂井輪児童館

寺尾上3-10-42 ☎025-269-3154

開館時間 ①午前9時15分～10時15分
②午前10時30分～11時30分
③午後2時～3時
④午後3時15分～4時15分

定員 各時間 先着10人(平日の①②は、乳幼児と保護者のみの利用)

休館日 月曜(祝日の場合は翌日) 6日(木)、13日(木)の①②は入館できません。

●は直接同館、★は要予約

●チャレンジ工作

15日(土)まで「フラワーポット」
16日(日)～30日(日)「こいのぼり」

★身体測定

日時 4月21日(金)午前10時30分～11時30分

内容 身体測定、自由遊び

対象 未就園児とその保護者 先着5組
申し込み 4日(火)から電話で同館

★さかじ♪スプリングコンサート

日時 4月22日(土)午前10時30分～11時30分

内容 新潟大学吹奏楽部による演奏会
対象 幼児(保護者同伴)、小学生 先着20人

申し込み 4日(火)から電話で同館

★タッチファースト

日時 5月9日(火)、16日(火)、6月6日(火)午前10時30分～11時30分(全3回)

内容 心と体の軸を育てるタッチケア
講師 佐藤麻美(タッチファースト普及委員)

対象 生後1カ月から首がすわる前までの赤ちゃんとその母親を含む保護者2人 先着5組

持ち物 バスタオル4枚、授乳クッション
申し込み 11日(火)から電話で同館

なるべく公共交通機関のご利用をお願いします。

情報プラザ

日=日時 場=会場 内=内容
 講=講師 人=対象・定員 持=持ち物
 ￥=参加費(記載のないものは無料)
 申=申し込み 問=問い合わせ

★メールでの問い合わせ、申し込みは、携帯電話の迷惑メール対策(ドメイン拒否)などにより、担当課から返信できない場合があります。送信する前に設定の確認・変更をお願いします。
 ★FAX・メールでの申し込みで、特に記載のないものは、住所、氏名、電話番号を明記してください。

お知らせ

内野小学校グラウンドでの花見には申請が必要です

下記の期間飲食を伴う花見は、許可制となっています。申請書類は西地区公民館と新潟大学構内に設置しています。許可書発行には3~4日必要です。パーベキューなど火気の使用はできません。また、ごみは各自でお持ち帰りください。なお、小学校駐車場は使用できません。車での来場はご遠慮ください。

期間 4月7日(金)~16日(日)
 時間 平日：午後5時30分~9時
 土日：午前11時~午後9時
 申請場所 西地区公民館
 申請期限 13日(木)まで
 内野小学校愛桜会・佐藤(☎090-2569-0097)

黒崎市民会館ホールの予約方法を5月1日より変更します

同ホールの予約は、5月1日(令和6年5月利用分)から月の初日に限り、予約方法を抽選に変更します。希望者は当日の午前9時までに同館窓口前に集合してください。
 同館(☎025-377-1420)

公民館

坂井輪地区公民館 ☎025-269-2043
 〒950-2055 寺尾上3-1-1
 メール sakaiwa.co@city.niigata.lg.jp

◆子育てサロン さかいわランド
 直接会場へお越しください
 日 4月18日(火)午前10時~11時30分
 内 おもちゃ遊び、絵本の読み聞かせ
 人 未就学児とその保護者

小針青山公民館 ☎025-230-1071
 〒950-2022 小針2-24-1 第4月曜休館
 メール kobariaoyama.co@city.niigata.lg.jp

◆小針青山みんなの映画館
 直接会場へお越しください。
 日 4月3日(月)午後1時30分から
 内 真昼の暗黒(124分)
 人 先着100人

◆おもちゃ病院in小針青山公民館
 直接会場へお越しください。
 日 4月8日(土)午後0時30分~3時
 ￥ 実費負担の場合あり

◆西新潟オープンカレッジ 公開講座
 日 4月15日(土)午後1時30分~3時30分
 内 春爛漫!こぼり寄席
 講 水都家艶笑、水都家粋狂(新潟落語会)
 人 先着100人
 申 10日(月)までに電話で同館

西地区公民館 ☎025-261-0031
 〒950-2112 内野町603
 メール nishi.co@city.niigata.lg.jp

◆パソコンの町医者 地域のパソコン相談室
 日 4月11日(火)午後1時30分~3時30分
 場 内野まちづくりセンター
 人 先着10人
 持 ノートパソコン
 申 5日(水)~10日(月)に電話で同館

◆子育てひろば・べったん
 日 4月24日(月)午前10時30分~11時30分
 内 子育てお話し会 保健師とお話しよう
 こいのぼりの簡単おもちゃづくり
 人 0歳~3歳児とその保護者 8組(応募多数の場合、初めて参加する人を優先の上、抽選)
 申 13日(木)までに電話で同館



問い合わせ 西区 農政商工課 食と産業振興室(☎025-264-7630)
 佐潟公園から中原邸までの史跡ポイントをボランティアガイドの案内を聞きながら歩いてみませんか(コース全長約800m)。直接、集合場所へお越しください。
 日時 4月16日(日)午前9時~午後3時30分(随時出発)
 集合場所 佐潟公園駐車場
 参加費 まち歩きは無料、中原邸入館料は別途必要

ゆりかご学級開催のお知らせ

期日	内容	期日	内容
5月23日 火	お友だちになりましょう 赤ちゃんのいる暮らし(親子一緒)	5月17日 水	お友だちになりましょう(親子一緒)
5月30日 火	いま親としてⅠ	5月24日 水	赤ちゃんのいる暮らし
6月6日 火	いま親としてⅡ	5月31日 水	いま親としてⅠ
6月13日 火	みんなで子育てトークン!	6月7日 水	いま親としてⅡ
6月17日 土	家族みんな一緒!	6月11日 日	家族でゆりかご学級(親子一緒)
		6月14日 水	みんなで子育てトークン!

時間 午前10時~正午
 対象 令和4年9~12月生まれの赤ちゃんを持つ保護者20人(応募多数の場合、抽選。保育あり12人(応募多数の場合、抽選))
 申し込み 17日(月)までに新潟市電子申請サービス「かんたん申込み」(右の二次元コード)または電話で同館

いっしょに見つけよう自分にあった子育ての仕方

完璧な親なんていない! Nobody's Perfect

問い合わせ 西区 健康福祉課 こども支援担当(☎025-264-7343)

子育て中の人たちと、お互いの体験や不安を話し、交流し合う中で、子育てスキルを高め、自分にあった子育ての仕方を学び合います。関心のあるテーマで楽しく学びながら、みんなでサポートし合える関係を作りましょう。

ついイライラしちゃう

一緒に子育てできる仲間がほしい

日時 5月11日~6月15日の毎週木曜 午前10時~正午(全6回)
 会場 坂井輪健康センター
 対象 おおむね1~3歳の子どもを子育て中の人 12人(応募多数の場合、抽選。未就学児の保育あり 10人(応募多数の場合、抽選))
 持ち物 筆記用具、飲み物
 申し込み 16日(日)までに新潟市電子申請サービス「かんたん申込み」(右の二次元コード)から申し込み

うちの学びカフェ

問い合わせ 西地区公民館 (☎025-261-0031)

期日	内容(全6回)	講師
① 5月11日	お家で気軽にできる身体の手入れ法 血管をまもっていきいき生活	佐藤千恵(ヨーガ講師) 椿亜紀子(保健師)
② 5月25日	文芸の故郷回廊巡りバスツアー	中山真(越後新川まちおこしの会)
③ 6月8日	塩川酒造酒蔵見学	塩川和広(塩川酒造株代表取締役)
④ 6月22日	脳と心を刺激する 朗読の魅力	遠藤洋次郎(フリーアナウンサー)
⑤ 7月6日	ちよい塩で身体にやさしいクッキング	新潟市食生活改善推進委員 内野グループ
⑥ 7月20日	暮らしを彩るインテリア小物づくり	北上あつ子(元新潟市美術館学芸員)
	写真で学びのふりかえり	若杉元(写真家)

時間 午前10時~正午、②のみ午前9時30分~午後4時
 定員 20人(応募多数の場合、全回参加できる人を優先の上、抽選)
 参加費 1,500円(お弁当代、入館料、材料費、ほか)
 申し込み 5日(水)~26日(水)までに電話で問い合わせ先

区役所駐車場には限りがあります。路上での入場待ちは、周辺交通の妨げになります。

<広告欄>